

dSPACE Japan User Conference 2019

日時: 2019年6月14日(金) 10:00~17:30

開場・デモ展示オープン: 9:30~/

懇親会: 17:30~19:00

会場: 東京コンファレンスセンター・品川
(JR品川駅港南口徒歩5分)

MBDをつなげる 人と技術

今年のJUCの見どころ



ここでしか聞けないモデルベース開発(MBD)を活用した事例紹介
国内のお客様による最新のプレゼンテーション



開発プロセスに合わせたdSPACE製品/ソリューションの提案
V字プロセス全体をカバーするdSPACEのMBDツールの最新デモ展示



幅広い課題解決につながるdSPACEツールと連携可能なシステムの提案
dSPACEツールとつながる製品・サービスを紹介するパートナー展示

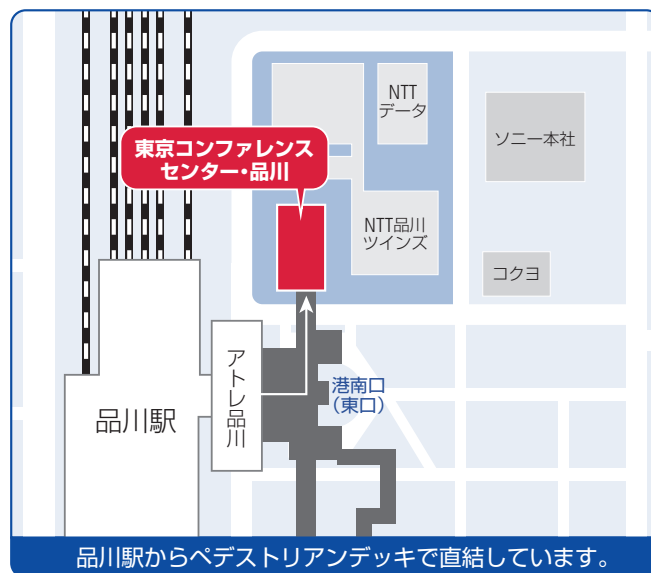
アクセス

- JR品川駅港南口(東口)より徒歩2分
(JR山手線、京浜東北線、東海道線、横須賀線、東海道新幹線など)
- 羽田空港国内線ターミナル駅から京浜急行で最速14分
(エアポート快特利用)
- 成田空港から成田エクスプレスで直通70分
- 首都高速1号羽田線芝浦ランプから約2km

お問い合わせ先

dSPACE Japan User Conference 2019 登録事務局
(株式会社ディーアンドアール・インテグレイツ内)

TEL: 03-5422-6091 E-mail: juc2019@entryweb.jp
受付時間: 10:00~17:00(土日・祝祭日を除く)



品川駅からペDESTリアンデッキで直結しています。

プログラム (2019年5月9日現在)

※日英同時通訳あり

10:00-10:20	ごあいさつ	dSPACE Japan株式会社 代表取締役社長 宮野 隆 dSPACE GmbH CEO マーティン・ゲッツェラー	
10:20-11:00	基調講演	「CASE時代には100倍の開発生産性が求められる」 アーサー・ディ・リトル・ジャパン株式会社 マネジャー 濱田 研一 様	
11:00-11:30	事例紹介①	「エンジンの革新的燃焼技術とモデルベース制御」 東京大学 大学院工学系研究科 准教授 山崎 由大 様	
11:30-12:00	事例紹介②	「HILSの活用拡大に向けた取り組み」 マツダ株式会社 統合制御システム開発本部 シニア・スペシャリスト 土井 康弘 様	
12:00-14:00	昼食・デモ展示		
14:00-14:30	事例紹介③ (ジョイントセッション)	「ソフトウェア品質と開発コストの両立を考慮したMBD利用事例」 アイシン精機株式会社 デジタルエンジニアリング部 MBD推進G 中村 卓磨 様	
		「BTC EmbeddedPlatform:ソフトウェア品質と開発コストをサポート」 BTC Embedded Systems AG プロダクトマネージャ マルコ・ルフト 様	
14:30-15:00	事例紹介④	「自動運転機能の妥当性確認」 dSPACE GmbH プロダクトマネジメント HILテストシステム プロダクトマネージャ クリストファー・ヴィーガント 博士	
15:00-16:00	休憩・デモ展示		
16:00-16:30	事例紹介⑤	「キャタピラージャパンにおける油圧ショベルのモデルベース開発」 キャタピラージャパン合同会社 油圧ショベル開発本部 エンジニアリングスペシャリスト 安藤 博昭 様	
16:30-17:00	事例紹介⑥	「ダイハツにおけるdSPACEツールの活用について」 ダイハツ工業株式会社 くらしとクルマの研究所 Next モビリティ研究部モビリティとサービス研究室 主査 芹澤 毅 様	
17:00-17:10	クロージング	dSPACE Japan株式会社 代表取締役社長 宮野 隆	

※講師、プログラム内容は、都合により予告なしに変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。

■ デモ展示

dSPACE主力製品に加え数多くのJUC2019限定デモを展示し、実際に開発したエンジニアがソフトウェア開発に必要なツールチェーンを分かりやすく紹介します。弊社ソリューションに触れる場として、また情報交換の場として活用し、ぜひ新しい開発のヒントや発見につなげてください。

デモ展示の一例

- 自動運転向けセンサテスト・ツールチェーン(レーダーテストシステム DARTS, Raw データインジェクション など)
- 新世代 AutoBox 日本初公開 ● 最新テストソリューション ● TargetLink 20年の歩みと今後の展望

■ パートナー展示 (2019年5月7日現在)

パートナー企業によるdSPACE製品及びサービスとの技術提携やツール連携などをご提案します。

出展予定企業 (五十音順)

株式会社iPX、株式会社アイロック、イネーブラー株式会社、エレクトロビット日本株式会社、オスカーテクノロジー株式会社、株式会社小野測器、株式会社テクノプロ、株式会社東陽テクニカ、一般財団法人日本自動車研究所、株式会社ネクスティエレクトロニクス、株式会社PTVグループジャパン、株式会社日立産業制御ソリューションズ、富士ソフト株式会社、株式会社堀場製作所、ルネサスエレクトロニクス株式会社

出展予定教育機関 (五十音順)

学校法人幾徳学園 神奈川工科大学、国立大学法人 東京大学、国立大学法人 名古屋大学

ストラテジックパートナー

BTC Japan株式会社、Intempora SA.